

浜松市スポーツ推進ビジョン (第3期浜松市スポーツ推進計画)(案) に対するご意見ありがとうございました

市民の皆さんからの提出意見と
その意見に対する市の考え方の公表



令和6年11月から12月にかけて実施しました浜松市スポーツ推進ビジョン(第3期浜松市スポーツ推進計画)(案)に対する意見募集(パブリック・コメントの実施)に貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。

意見募集を行った結果、市民等6人・1団体から9件のご意見が寄せられましたので、それらのご意見とご意見に対する市の考え方を公表いたします。

ご意見につきましては、項目ごとに整理し、適宜要約し掲載しております。

また、お寄せいただきましたご意見を考慮して、「浜松市スポーツ推進ビジョン(第3期浜松市スポーツ推進計画)」を策定し、令和7年4月からの実施を予定しています。今後とも、浜松市スポーツ推進ビジョン(第3期浜松市スポーツ推進計画)に対するご理解とご協力をお願いいたします。

なお、この内容は、市ホームページ(<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp>)にも掲載しております。

令和7年2月

浜松市市民部スポーツ振興課

〒430-8652 浜松市中央区元城町103-2

TEL 053-457-2421

FAX 050-3730-1391

Eメールアドレス

sports@city.hamamatsu.shizuoka.jp

募集結果

【実施時期】	令和6年11月15日から令和6年12月16日
【意見提出者数】	6人・1団体
【意見数内訳】	9件 (提案0件、要望8件、質問1件、その他0件)
【提出方法】	持参(0) 郵便(0) 電子メール(2) 説明会等(7)
【案に対する反映度】	案の修正 0件 今後の参考 7件 盛り込み済 1件 その他 1件

目次

項目	頁
1 ビジョンの策定にあたって（意見数 0 件）	—
(1) 策定の趣旨（意見数 0 件）	—
(2) 計画期間（意見数 0 件）	—
(3) 計画の位置付け（意見数 1 件）	2
2 目指す将来像と必要な視点（意見数 0 件）	—
(1) 目指す将来像（意見数 0 件）	—
(2) 必要な視点（意見数 0 件）	—
3 将来像に向けた政策の方針（意見数 0 件）	—
(1) 「する」「みる」「ささえる」の連鎖を生む政策（意見数 3 件）	2
(2) スポーツの基盤を支える施設（意見数 2 件）	3
4 推進体制（意見数 0 件）	—
付属資料 政策体系表（意見数 0 件）	—
付属資料 スポーツ施設一覧表（意見数 0 件）	—
その他（意見数 3 件）	4

1 ビジョンの策定にあたって

(3) 計画の位置付け (1 件)

要望 1	施設の老朽化や統合、少子化など共通の課題については、単独計画に加え、市全体で横の連携を取りながら対応してもらいたい。
---------	--

【市の考え方】盛り込み済

本ビジョンでは、スポーツに求められる役割が多様化する中、スポーツが持つ「まちを元気にする力」を最大限に引き出し地方創生につなげることを目指し、政策間の連携を図ることとしています。関係部局と連携し、計画を推進してまいります。

3 将来像に向けた政策の方針

(1) 「する」「みる」「ささえる」の連鎖を生む政策 (3 件)

質問 1	中学校の週末の部活動地域移行について、北遠地域で指導者不足などスポーツをする環境に課題があると聞いているが、このことについてどう考えるか。
---------	---

【市の考え方】その他

部活動の地域移行については、行政だけでなく、民間事業者、プロスポーツチーム、競技団体、NPO など、様々な主体の参画が重要だと考えております。それらの協働により、環境づくりに取り組んでまいります。

要望 2	これまでは小・中学校の部活動が、様々な人のスポーツの入り口として機能していた。しかし、学校部活動の機会が減り、また、金銭的な負担や保護者の負担、指導者の確保など様々な課題があると思う。子どもたちが引き続きスポーツを楽しめるよう市として支援してほしい。
要望 3	プールなど学校の運動施設老朽化に伴い、外部施設の活用が始まっていると思うが、移動時間等、教師や生徒に負担がかかることになる。また、保護者の負担や指導者不足等、様々な課題があると思うが、子ども達が健やかに育つためのスポーツ教育を進めてもらいたい。

【市の考え方】今後の参考

本ビジョンでは、「する」スポーツとして、子ども達のスポーツ機会の充実や、身近な地域、日常の暮らしの中でスポーツをする環境づくり、また、「ささえる」スポーツとして、地域で持続的にスポーツを行っていくために不可欠な人材づくりに取り組むこととしています。

ご意見については、施策を進めていく上での参考とさせていただきます。

3 将来像に向けた政策の方針

(2) スポーツの基盤を支える施設 (2 件)

要望 4	浜松駅前でのスケートボードが問題になっているが、スケートボードもスポーツ競技に当たると思う。スケートボードをする施設や環境があれば、競技として取り組む子どもも出てくるのではないか。
---------	--

【市の考え方】今後の参考

市民が多様なスポーツに気軽に参加できる機会の創出が必要と考えております。スケートボード施設については、令和 5 年度に策定した「スケートパーク整備方針」に基づき段階的な整備を推進しています。

ご意見については、施策を進めていく上での参考とさせていただきます。

要望 5	スポーツ庁の第 3 期スポーツ基本計画において、スポーツの市場規模を 2025 年までに 15 兆円まで拡大させ、成長産業化させることが述べられている。またプロスポーツが地域を活性化させる事例も数多く出てきている。 このような状況下、浜松市は約 80 万人の人口を有する政令指定都市でありながら、同市を本拠地とするプロスポーツチーム（サッカー、野球、ラグビー、バスケ）が存在していない。今後プロスポーツチームの試合ができるスポーツ施設を整備すること等で、チームを誘致し、地域活性化へつなげていくことが浜松の未来には必要ではないかと考える。 前述のとおり、チームを誘致するにはスポーツ施設の整備が必要となることに加え、当施設が「みる」ために設計・建設され、「観戦価値を高める施設＝稼げる施設」とし、施設の稼働率を高め、チームも稼ぎ・愛され、地域経済への貢献を果たすという好循環を生み出していくことも重要になるかと思う。 浜松市では現在、浜松アリーナや四ツ池公園などのスポーツ施設の改修が検討されているが、改修の際にはどのような目的で改修等を行うのかを明確にしていくことが必要であると考え。具体的には、スポーツを「する」施設なのか、「みる」施設なのかを明確化することだと考える。仮にプロチームを誘致する施設とする際には、「みる」施設として設計することが必要となると考える。
---------	--

【市の考え方】今後の参考

本ビジョンでは、スポーツを「する」「みる」「ささえる」の振興を通じた相乗効果を生み出すことも目指しており、市有施設の整備運営方針として、広域施設について、以下のように考えております。

- プロスポーツや全国大会の基準を満たす高度なスポーツ環境を提供するとともに、「スポーツの力を生かした地域活性化」の拠点として、「する」「みる」「ささえる」の視点から、施設の持つ規模や機能を最大限に活かした地域活性化や交流人口の拡大に資する施設の運営を目指す
- プロスポーツチームや競技団体との連携強化等により、スポーツを「する」だけでなく、公式戦の誘致など「みる」環境整備や、合宿やアカデミー事業など「ささえる」の環境を有する複合型スポーツ施設の拠点化を目指す

ご意見については、施設整備を検討していく上での参考とさせていただきます。

その他（3件）

要望 6	学校や地域クラブとの関係も今後さらに重要になってくる。施設の需要や地域人材の育成など、学校等ともよく協議をした上で進めてほしい。
---------	--

【市の考え方】今後の参考

次世代のスポーツ機会創出、地域でのスポーツ機会創出を含め、学校や地域との連携は重要であると考えています。ご意見については、施策を進めていく上での参考とさせていただきます。

要望 7	何か浜松市として核になるスポーツがあると良い。
要望 8	核となるスポーツとして、老若男女問わず全ての浜松市民が楽しめるスポーツとして、ソフトボールを推薦する。 例えば、町別対抗戦や、小学校・中学校・高校生対抗戦・一般対抗戦等が考えられる。参加条件は「老若男女混合のチーム」とする。一つのスポーツの振興が市民に刺激を与えると考える。

【市の考え方】今後の参考

年齢、性別、国籍、障がいの有無などを問わず、誰もが身近にスポーツを楽しめるインクルーシブスポーツ環境づくりを進めてまいります。ご意見については、今後の参考とさせていただきます。